

Naka Bridge is named with the Goal of continuing the Friendship Bridge from Naka to the World

那珂市国際交流協会機関紙

第20号
2010.3.31

たなか ブリッジ Naka Bridge

オークリッジ女性の翼が那珂市を訪問

昨年、5月21日から25日の5日間、那珂市と姉妹都市であるオークリッジ市から女性の翼訪問団15名が日本の文化等を学びに那珂市を訪れました。



翼訪問団が小宅市長を表敬訪問（上）

日本文化体験の様子（下）



オークリッジゲストが那珂市で過ごした日々

◆ 那珂市滞在プログラム ◆

- 5月21日（木） 到着・歓迎夕食会
- 22日（金） 表敬訪問・女性団体交流会
- 23日（土） ホストファミリーと過ごす
- 24日（日） 日本文化体験・フェアウェルパーティー
- 25日（月） 見送り・帰国

◆ ゲスト & ホスト ◆

Judy Tuxbury	／小 貫 恵美子
Kathleen "Kathy" Moore	
Jerralyn "Jerry" Luckmann	／小 宅 昭 子
Carol Murphy	
Shigeo Uppuluri	
Karen Bright	／上 金 康 子
Rebecca "Becky" Foust	／蝦 名 純 子
Nancy Gray	／川 又 典 子
Robin Biloski	／飛 田 祐 子
Marty Terhune	／海 野 寿 江
Janet Allen	／鴨志田 雅 代
Kathy Debban	／上 村 くみ子
Laura Mclean	／鈴 木 久 栄
Rebecca "Becky" Rushton	／柏 村 初 江
Patricia "Pat" Row	



姉妹都市を締結した当時の市長カサリーン・キャシー・ムーアさん（訪問団団長）



日本文化体験（茶道）の様子（上）

女性団体との交流会（下）



★国際交流のつどい★

○外国人と市民の架け橋

世界の文化に触れてみませんか？

◆料理教室◆

フィリピン料理を作りました。

6月10日、ボランティアグループ「なか日本語くらぶ（小泉和美会長）」との共催により国際交流のつどいを市中央公民館において開催しました。講師に、山田メリンダさん、植田ロサリンダさん、木村アメリカさんを迎え、日本人29人、外国人27人でフィリピン料理（メヌド（フィリピン風肉じゃが）、チキンマカロニスープなど、お国自慢の料理を作りました。調理後は、料理を堪能しながら歓談し、外国人との交流の輪を広げました。



○バスで楽しく

国際交流ツアー

◆日本文化探訪◆

古都「鎌倉」を探訪。

9月27日、外国人と市民の親睦を深めながら交流を図り、日本の文化を学ぶことを目的に“ワンデイ・バスツアー”を開催しました。一般募集で集まった6ヶ国82名は、高德院（鎌倉の大仏）、鶴岡八幡宮を見学、古都「鎌倉」を探訪しました。秋の一日を皆で楽しみ、新たな交流の輪が広がりました。



◆ なかひまわりフェスティバル2009 ◆

国際交流協会サポート委員も大活躍。

10月31日、那珂総合公園で開催された「なかひまわりフェスティバル2009」に参加しました。イベントをとおして、国際交流をいっそう身近なものとして親んでもらうとともに、市内外のかたがたとの交流を深めました。

また、市内在住のジェフ ラッジさんの協力により、ドイツ料理の模擬店を開きました。(写真：右)



ドイツの家庭的なおやつ「ポテトパンケーキ」を紹介しました。

外はサクサク、中はホクホク、そしてアツアツで大好評でした!!

ステージでは、アメリカ出身のトッド・トレフソンさん率いる“ディキシー・ランブラーズ”の皆さんが演奏しました。トークもユーモアいっぱい、おおいに盛り上がりました。会場がひとつになり、素敵なひとときを過ごしました。



ディキシー・ランブラーズの皆さんによる演奏



ディキシー・ランブラーズとサポート委員



サポート委員会メンバーも活躍中!

市国際交流協会の事業全般を支援する国際交流サポート委員会では、外国人との交流イベントの企画や運営、そして新しい情報を取り入れるために、機会あるごとに研修会などに参加しています。

サポート委員を随時募集していますので、ご希望の方は国際交流協会事務局までお気軽にお問い合わせください。

◆ 多文化共生：外国人のコミュニケーション支援のために ◆

ボランティア日本語教師レベルアップ講座を開講

外国人に日本語を教えているボランティア講師の指導技術の向上のためのレベルアップ講座を開きました。

外国人の日本語能力向上を図ることも重要ですが、一人ひとりのニーズや目標に合わせた対応をし、日常生活に直結した支援など、多文化共生のために、今後も継続して事業を展開していきます。



共催／財団法人 茨城県国際交流協会
講師／茨城大学留学生センター
准教授 池田庸子 先生
(茨城県日本語教育アドバイザー)



平成22年度は、20周年！

那珂市がオクリッジ市との姉妹都市を締結してから、また市国際交流協会が設立をしてから2010年で20年になります。

オクリッジ市について

- ◎**位置**：アメリカ合衆国南東部のテネシー州の東部
- ◎**人口**：約2万7千人（那珂市の約1/2）
- ◎**面積**：238 km²（那珂市の約2.5倍）
- ◎**地勢**：北東部に商業施設が立地し、南部にはテネシー川支流のクリンチ川が流れています。丘陵地帯で、春の新緑・秋の紅葉が非常に美しいスモークマウンテン国立公園があります。
- ◎**特徴**：原子力の平和利用を目的とする研究が行われ、最先端技術の研究開発と応用技術の世界的先進地区となっています。



オクリッジ市章

主な交流事業について

- ◎1990年：姉妹都市盟約書に調印
- ◎1992年：オクリッジ市制施行50周年祭に参加
- ◎1995年：那珂町制施行40周年記念式典に来訪
- ◎1996年：「友情の鐘」除幕式に出席
- ◎2000年：姉妹都市提携10周年記念事業（訪問）
- ◎2002年：ひまわりのタペストリーが寄贈される
- ◎2005年：姉妹都市提携15周年記念事業（来訪）
- ◎2009年：オクリッジ市女性の翼訪問団が来訪
- ◎市女性の翼派遣：6回
- ◎中学生交換交流／受入：15回 派遣：16回



オクリッジ市ビセル公園にある「友情の鐘」

中学生姉妹都市交換交流事業

那珂市とオークリッジ市（米国：姉妹都市）との中学生の交換交流（受入・派遣）事業につきましては、新型インフルエンザの世界的な流行を受けて、止むを得ず中止といたしましたが、平成22年度は、交流事業を行ってまいります。

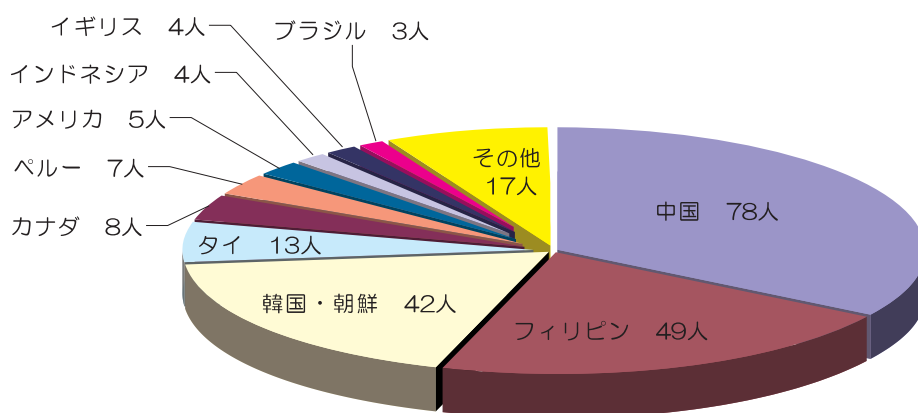
平成22年度中学生姉妹都市交換交流事業（予定）

中学生受入：7月6日（火）～13日（火）の8日間

中学生派遣：8月17日（火）～27日（金）の11日間

● 那珂市の外国人登録者数 ● 25か国 230人（平成22年2月末現在）

中国	78人
フィリピン	49人
韓国・朝鮮	42人
タイ	13人
カナダ	8人
ペルー	7人
アメリカ	5人
インドネシア	4人
イギリス	4人
ブラジル	3人
その他	17人
合計	230人



◆ 国際交流協会の会員及びサポート委員募集中！ ◆

那珂市国際交流協会は、現在、個人会員270名、団体会員29団体が加入しています。

会員とサポート委員を随時募集していますので、ご希望の方は国際交流協会事務局までお気軽にお問い合わせください。

個人会員 年会費 2,000円

団体会員 年会費 10,000円（1口以上）

那珂市国際交流協会事務局：

茨城県那珂市福田1819番地5（市民生活部 市民協働課内）

TEL：029-298-1111（内線264） FAX：029-352-1021

ホームページアドレス：<http://business2.plala.or.jp/ieanak>

※情報をお寄せください。

日頃、国際交流活動をしているみなさんの情報をお寄せください。

個人レベルのお付き合いから団体の事業まで、分野や規模は問いません。当協会では、それぞれ個別に活動されているみなさんとの相互の情報交換をとおして、国際交流ネットワークづくりを考えています。